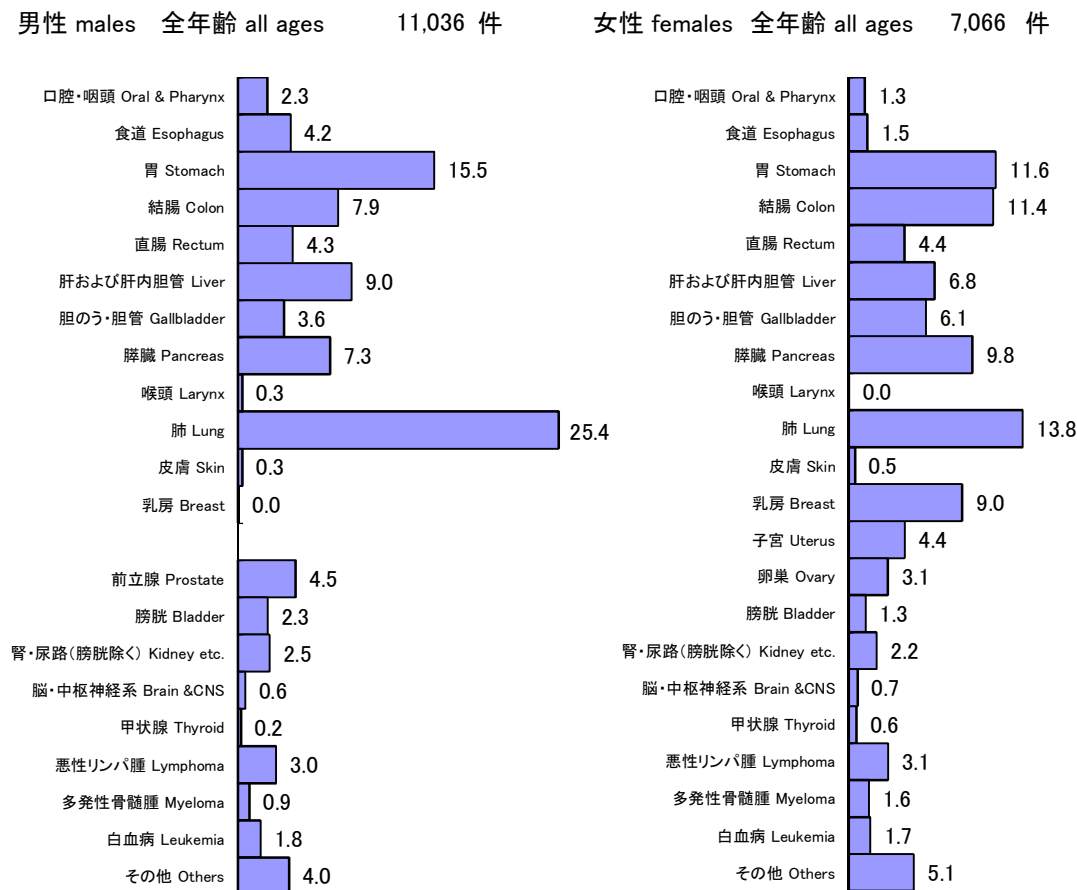


3. 死亡の状況 Cancer Death in 2012

2012年に愛知県において、男性11,036人、女性7,066人、合計18,102人の方が、がんを原因として死亡された。部位別では、男性で最も死亡数の多い部位は肺であり、胃、肝および肝内胆管、結腸と続く。女性では、肺が最も多く、胃、結腸、膵臓、乳房と続く。罹患率と比べると、男性の前立腺がんや女性の乳がんは、罹患率が比較的高かったが、死因としてそれほど多くないことがわかる(図9)。

図9 部位内訳(%) (表9から作成) Figure9 Percentage of Cancer Death by site



年齢別にみたがんの死亡 Age-Specific Cancer death

男女ともに、愛知県で2012年にがんで死亡された方の80%近くが65歳以上の方であった。ほとんど全ての部位のがんは、年齢が高くなるほどかかりやすくなるため、がんによる死亡者も高齢者が多い(図10)。

40-54歳のがんによる死亡は、男性では肺がん、女性では乳がんが多い。39歳以下のがんによる死亡は、男性では悪性リンパ腫、白血病、胃がん、女性では乳がん、子宮がん、脳・中枢神経系のがん、胃がんが多い。主ながんの年齢階級別死亡率をみると、胃がんは男性の65歳以上と女性の80歳以上、結腸は男性の75歳以上と女性の80歳以上、肺がんは男性の60歳以上と女性の80歳以上において、それぞれ千人に1人以上の死因となっている(図11)。

図10 年齢別内訳(%) (表10から作成)

Figure 10 Number and Percentage of Cancer death cases

| 年齢階層 Age group | 14歳以下 | 15-39歳 | 40-64歳 | 65-74歳 | 75歳以上 | 合計 |
|----------------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 男性 Males | 9 | 74 | 2,048 | 3,369 | 5,536 | 11,036 |
| 女性 Females | 9 | 100 | 1,401 | 1,539 | 4,017 | 7,066 |

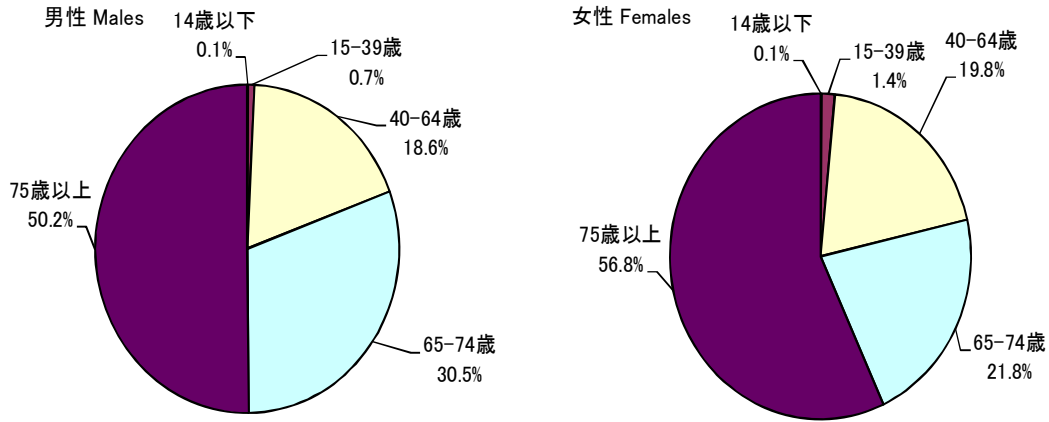
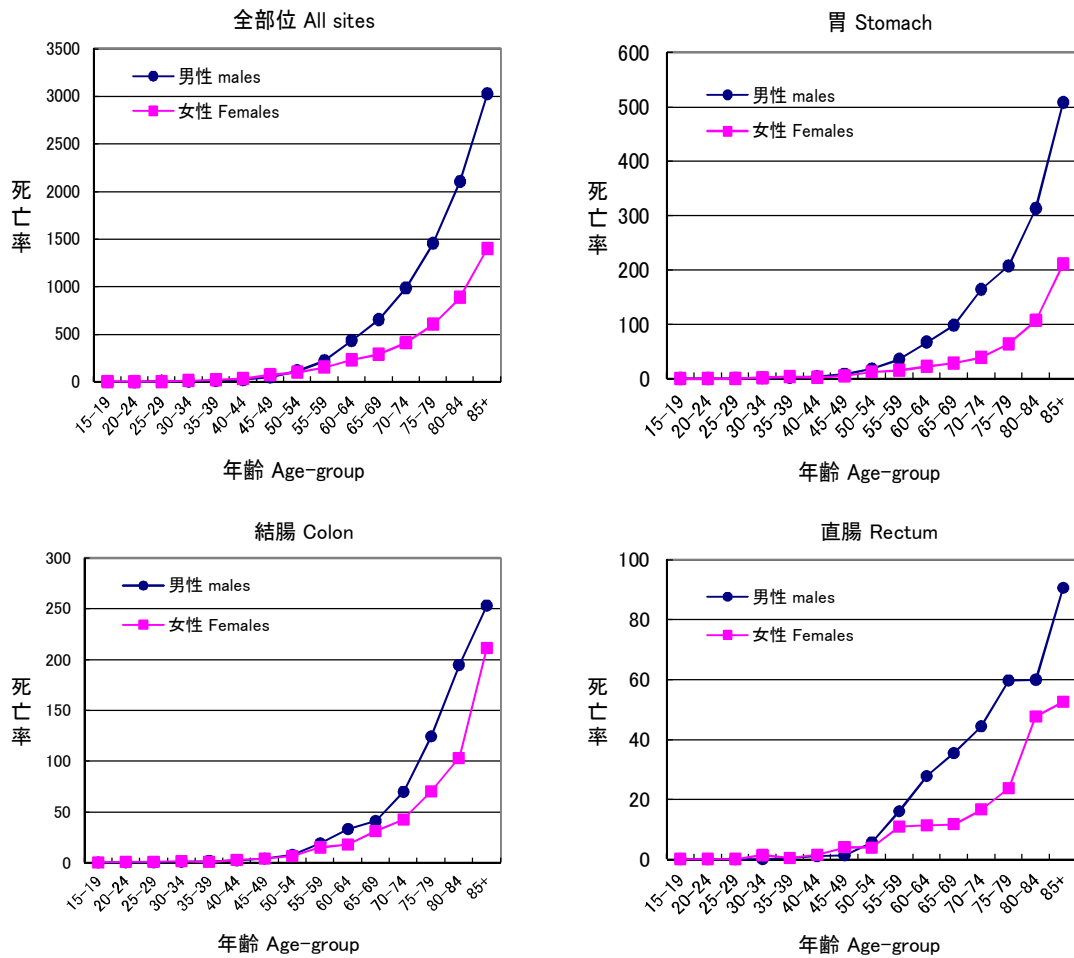
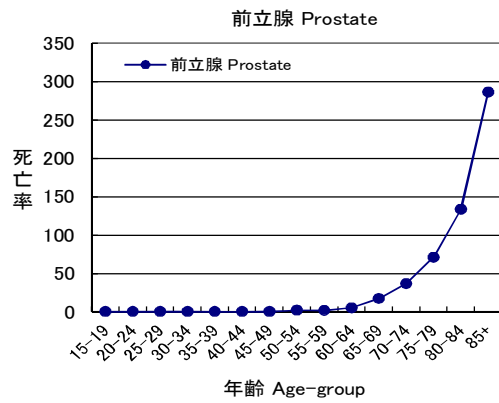
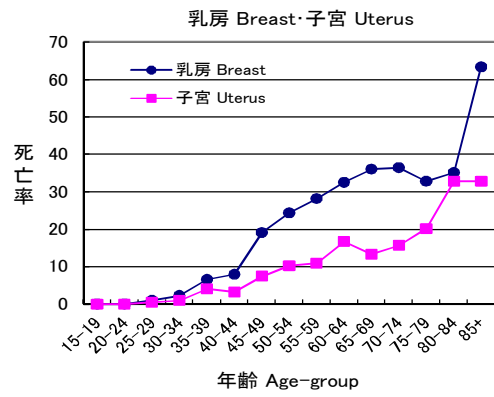
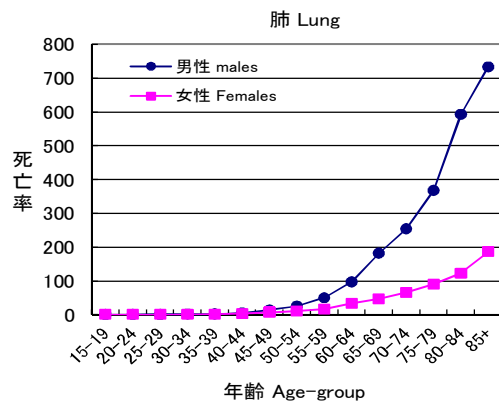
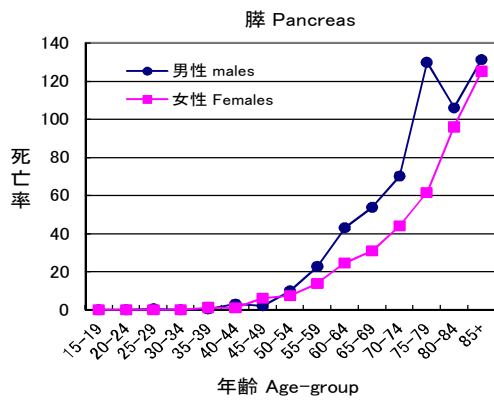
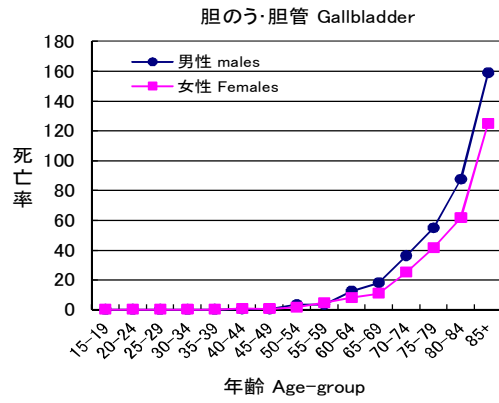
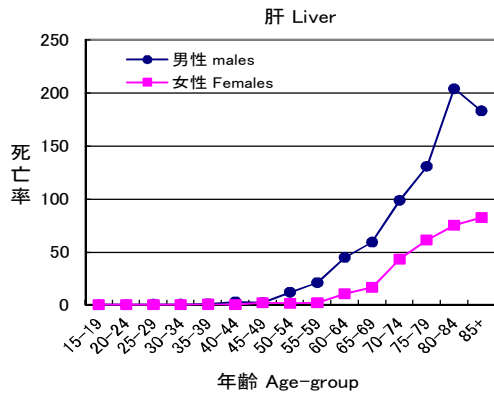


図11 部位別年齢階級別死亡率:人口10万対 (表11から作成)

Figure 11 Age-Specific Death Rates by Cancer site

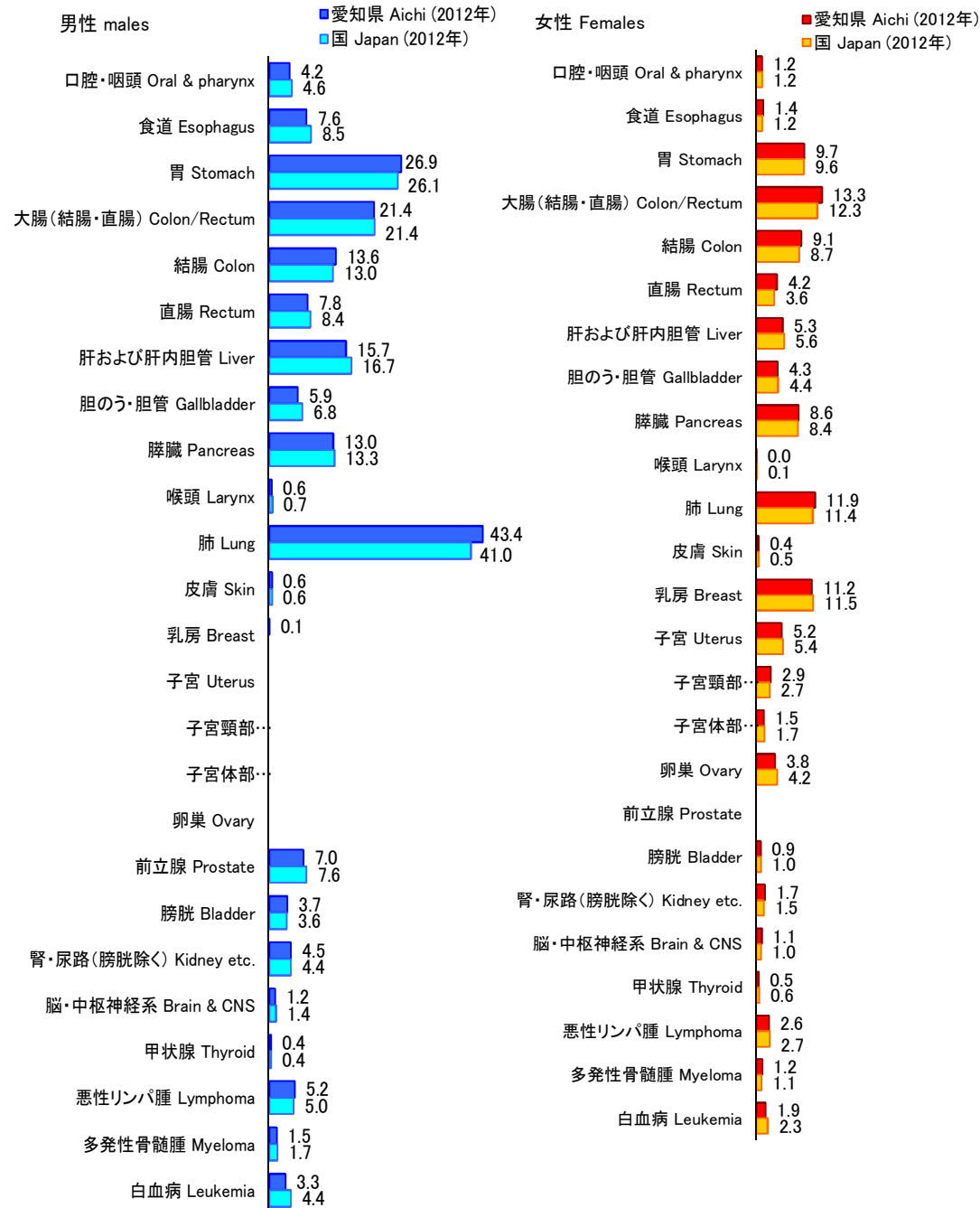




愛知県のがん死亡の特徴 Aspects of Cancer Death in Aichi

愛知県の部位別がん死亡率を日本全体の推計値と比較すると、男女とも各部位においてほぼ同等であるが、男性では、肺および胃、女性では大腸（結腸・直腸）において死亡率がやや高く、男性の食道、肝および肝内胆管において、やや低い傾向がある（図12）。

図12 部位別がん年齢調整死亡率(日本人口による):人口10万対 (表9から作成)
Figure 12 Age-Standardized Death Rate by Cancer Site (by Japan population)



国の値は、国立がん研究センターがん対策情報センター「人口動態統計」より引用